

## サッポログループ（サッポロホールディングス株式会社・サッポロビール株式会社）



- ・スポーツを楽しみ、健康づくりを推進するまちづくり
- ・都市の魅力と賑わいを生み出すまちづくり
- ・食の安全・安心を通じた人と環境にやさしいまちづくり
- ・子どもの健やかな成長を支えるまちづくり
- ・その他三者の協議により決定した事項

サッポログループは、創業の地である北海道に感謝をこめて、「ふるさとのために、何ができるだろう？」をスローガンとして、北海道を元気にする取り組みを行っております。

さっぽろ連携中枢都市圏においても、圏域の魅力とにぎわいの創出を生み出すため「酒」「食」「飲」の分野を中心とし、さまざまな取り組みを実施します。

一例としては、

- ・ビールを軸とした食やスポーツ等のイベントを企画、開催し、イベントを通じて圏域の魅力を北海道内外に発信。
- ・グループ施設を活用した、子どもの職場体験学習やセミナーを企画、開催。
- ・本協定を締結された各企業と連携し、一社では実現できない、よりスケールの大きなプロジェクトやキャンペーン、イベントを企画、実施 を考えております。

連携中枢都市圏の活性化に貢献することで、国連が掲げる SDGs（持続可能な開発目標）の実現に取り組んでまいります。



札幌市では、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、関係 11 市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

さっぽろ圏域は、構成市町村がそれぞれの特徴を活かしながら、密接な連携と役割分担の下で、住民生活や圏域経済に資する取組を行うことにより、住みたくなる人が多くなる、投資したくなる会社が増えていく、さまざまな面で「選ばれる」圏域を目指していきます。

【札幌市 HP】 <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichusu/renkeichusu.html>